

平成24年12月1日
九州・沖縄ブロック地域支援フォーラム

地域の相談窓口からみえてきた がん相談のニーズ

一般社団法人 長崎市医師会 長崎市包括ケアまちなかラウンジ
主任 看護師 平山 美香

OPTIM(緩和ケア普及のための地域プロジェクト)から 長崎市包括ケアまちなかラウンジへ

OPTIM長崎で得られた成果

1. 「緩和ケア」の標準化
2. 地域連携の構築→多職種の「顔の見える関係」
3. 専門緩和ケアサービスが身近になった
4. 一般市民、患者やその家族への情報提供の場が増えた

3年間で培った「**地域連携**」の発展的な継続と
介護・福祉を兼ね備えた「**地域包括ケア**」の必要性

まちななか라운지의事業内容

1 総合相談支援事業

医療相談支援

介護・福祉相談支援

2 緩和ケアや在宅医療等に関する啓発事業

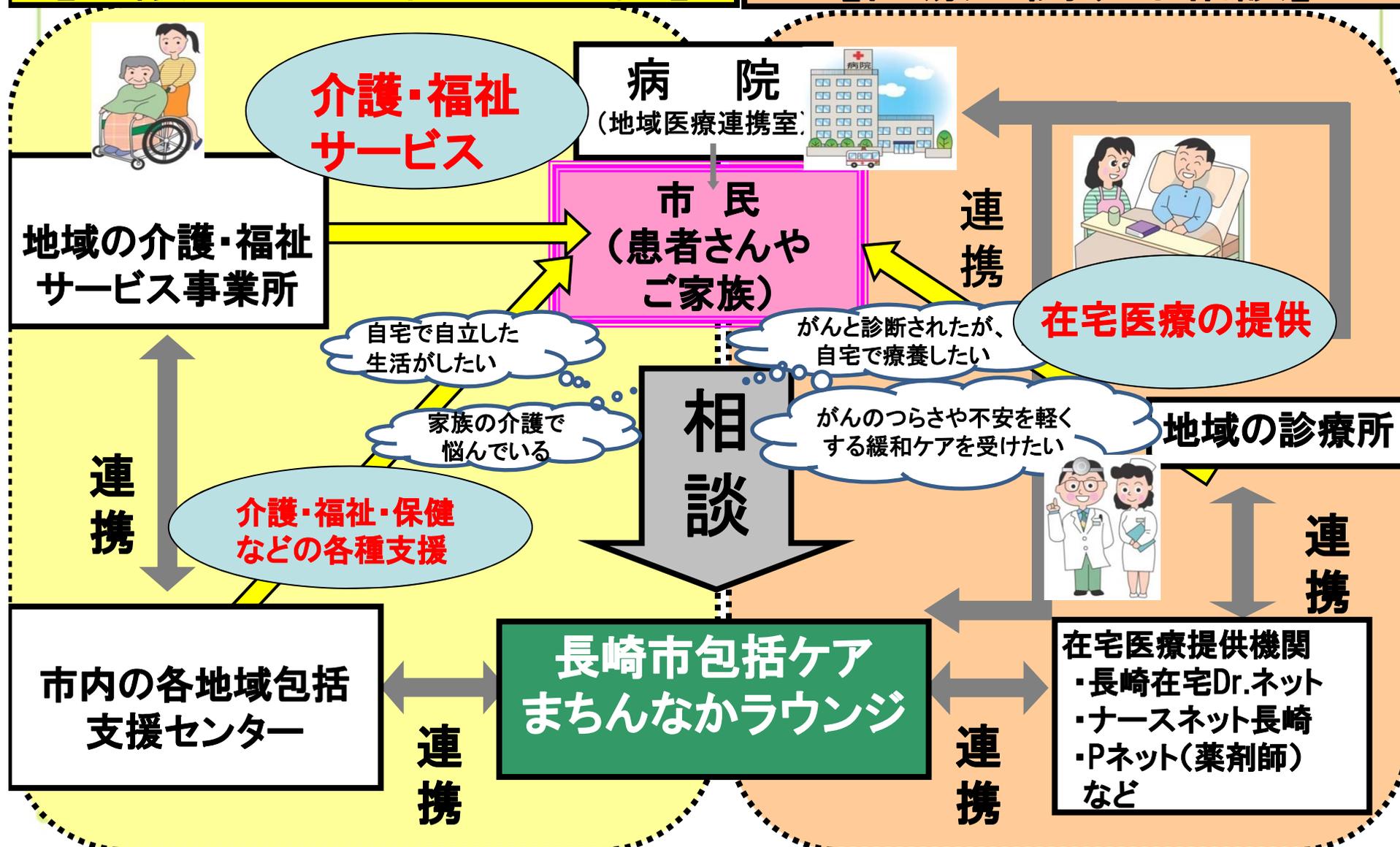
3 在宅医療提供機関等との連携事業



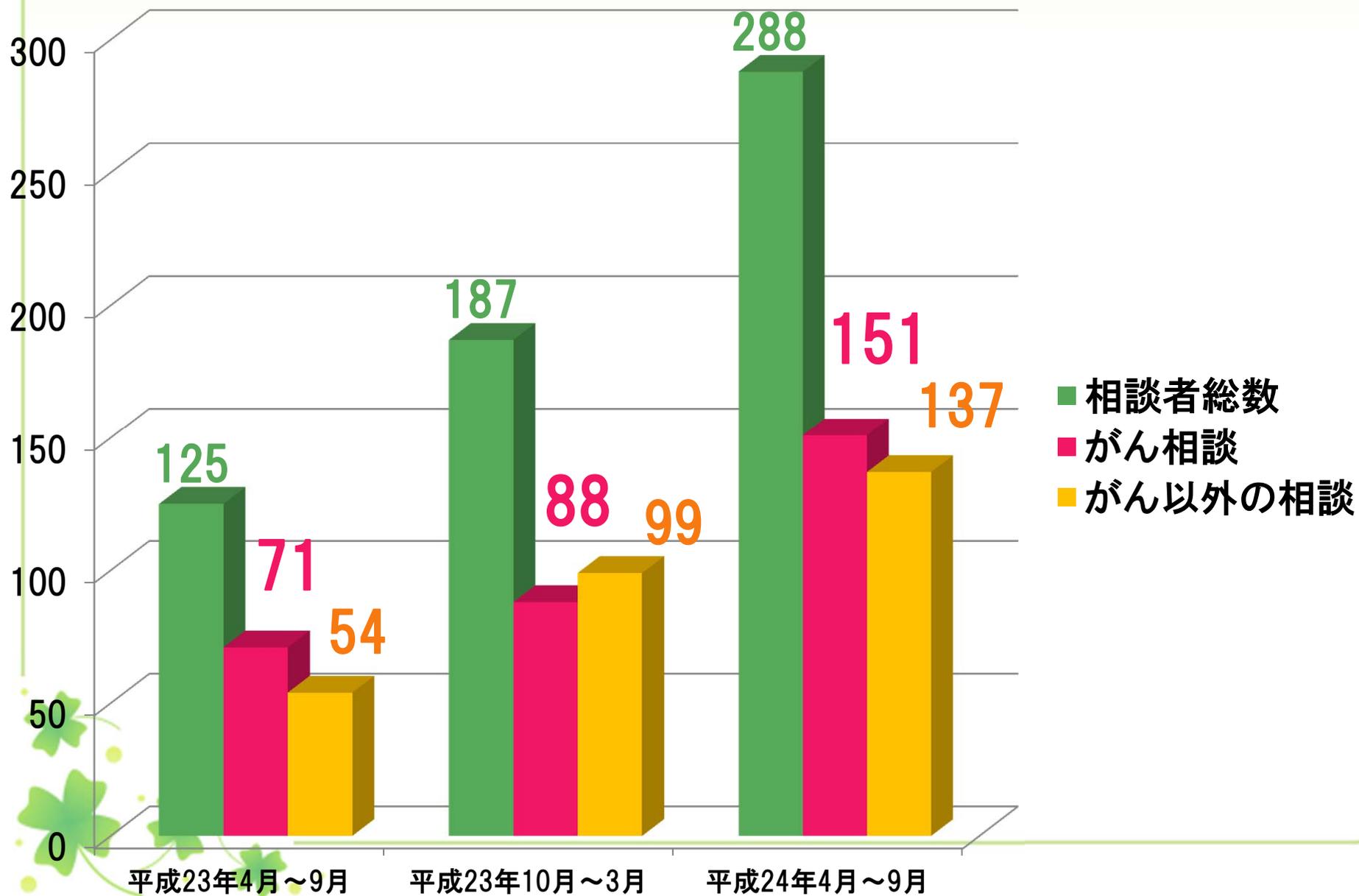
まちななかラウンジの相談支援の流れ

【介護や福祉に関する相談】

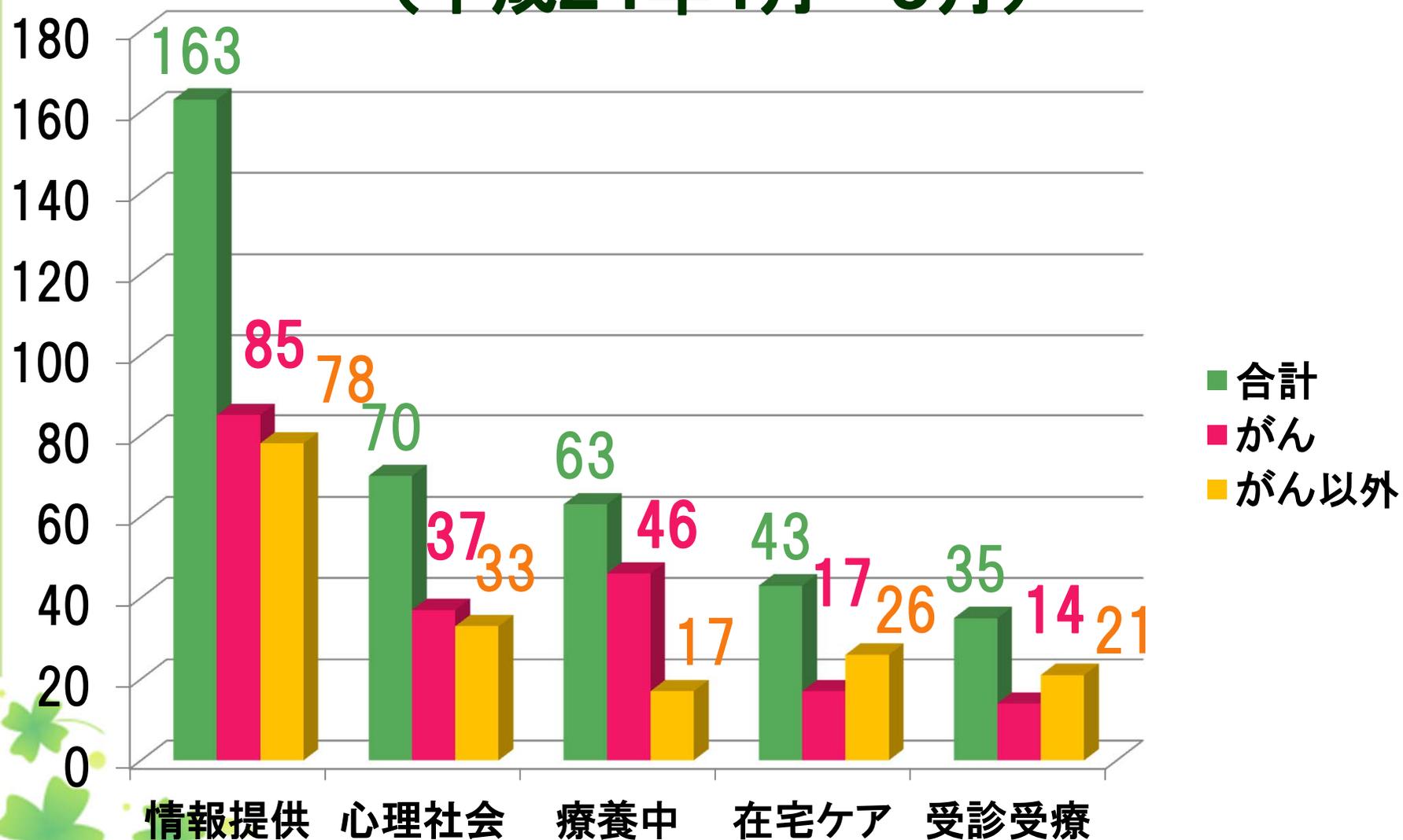
【医療に関する相談】



まちななか라운ジの相談者数



まちななか라운ジの相談者数 (平成24年4月～9月)



医療相談の相談者内訳(平成24年4月～9月)

相談者	人数		合計	割合
本人	65	直接	172	60%
家族	91			
それ以外	16			
医師	21	医療・介護・福祉・行政関係者	116	40%
看護師	26			
他職員	18			
関係機関	50			
その他	1			

医療相談の連携先内訳

連 携 先		平成23年	平成24年 4月～9月
病 院	がん診療連携拠点病院	31	19
	一般病院	8	14
診療所	診療所	15	9
施設	居宅介護支援事業所など	12	9
地域包括 支援センター	地域包括支援センター	12	8
その他	帝京大学事務局	1	1
	長崎在宅Dr.ネット	2	2
	訪問看護ステーション	1	2
	長崎市医師会	3	2
	行政機関ほか	5	7
合 計		90	73

まちななか라운지의 相談支援方針

1. 相談者が、自分自身で解決策を見いだせるように支援する
2. 情報提供により、相談者が持てる力を取り戻し、その力を高めることができるように支援する



ラウンジを訪れる相談者の思い

- 「どんなことを」「どこに」相談できるのか
- 「自分のこと、家族のことの情報が欲しい

「がん」と診断された。

治療の説明は受けたが、頭の中がまっしろである。

積極的ながん治療ができないと言われた・・・

代替療法を継続してきたが、病状が悪くなっている。

緩和ケアを受けるためにはどうしたらいいのか・・・

ラウンジを訪れる相談者の思い

- 患者の家族がつらさを話せる場所
- がんで家族、近親者を失くした遺族が泣ける場所があったら・・・

がんで在宅療養中の家族のそばにいるのが
つらい。

がんで家族を亡くして以来、感情の表出の場
所がない。同じ気持ちを持って人と想いを
共有したい。

ラウンジを訪れる相談者の思い

- 地域で療養中のがん患者・家族を支える側の医療・介護・福祉従事者も悩みを抱えている

がんの療養も病院完結型から地域完結型へ
在宅の枠組み・・・「自宅」「施設」

がん患者・家族は地域で暮らす生活者
トータルペインの視点
病期で考える意志決定支援の重要性

まちななかラウンジからみえた がん相談のニーズ

- 気持ちの表出や情報を集めることができる
身近な相談窓口

地域のなかにあることで、気軽に相談できる。

まちななかサロンが情報提供、情報発信の場、
患者・家族の交流、社会支援の場となっている。

まちななかラウンジからみえた がん相談のニーズ

➤ **がん患者・家族が関係する医療機関に、相談しやすい間口を広げる**

受けた相談を関係する医療機関の相談窓口、行政機関などに情報提供し、相談者の問題の解決、理解促進に結び付ける。

まちななかラウンジからみえた がん相談のニーズ

- 相談ニーズに応じた地域の社会資源、医療・介護・福祉従事者との積極的な連携と情報提供

地域の職能団体の相談窓口の活用

地域包括支援センターとの連携

行政機関との連携

充実すべき新たな取り組み

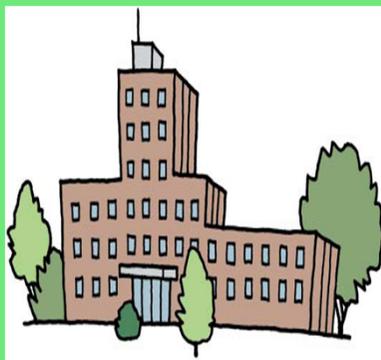
➤在宅医療連携促進チームの設置

目的 在宅医療や緩和ケアの専門多職種によるチームを編成し、地域の医療・介護・福祉従事者、市民、患者・家族に在宅医療に関する知識、技術を啓発することにより、以下のことを達成する。

(1)地域における在宅医療のニーズを増やす

(2)地域の病院、在宅スタッフの顔のみえる関係性を構築する

(3)在宅医療を希望する患者・家族のニーズにこたえ、地域完結型医療の実現をサポートする。



がん診療拠点病院
緩和ケアチーム

ひとりで悩んでいませんか？
医療・介護・福祉の相談窓口
まちなかラウンジ

病気(がん・難病) 在宅福祉
介護 認知症

長崎市包括ケアまちなかラウンジ
TEL 095-893-6621 FAX 095-826-3021
相談時間[月～金/9:00～17:00][土曜日/9:00～12:00]



訪問看護師



薬局
薬剤師



ケアマネー
ジャー



在宅医

- (1)地域の医療・介護・福祉従事者の求めに応じたカンファレンス、勉強会の開催
- (2)病院と在宅スタッフが参加する多職種事例検討会の開催
- (3)症状緩和困難なケースのコンサルテーション

療養場所だけでなく 相談窓口も選べるシームレスな連携を！

